

2025 年 1 月 24 日

会社名 第一生命ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 菊田 徹也
(コード番号: 8750 東証プライム)
問合せ先 経営企画ユニット I R グループ
(TEL 03-3216-1222 (代))

第一生命ホールディングス株式会社とPrudential Financial, Inc.との 戦略的業務提携による持続的成長機会の創出

第一生命ホールディングス株式会社(代表取締役社長 CEO: 菊田 徹也)と米国の Prudential Financial, Inc. (NYSE: PRU)は、戦略的かつ包括的パートナーシップを目的とした覚書を締結したことを発表いたします。

今回の戦略的業務提携は、国内における生命保険商品の販売や資産運用での協業をスコープとして、両社の強みを活かしていくことにより、「グローバルトップティアに伍する保険グループ」を目指す当社グループにとって新たな持続的成長機会を創出することを目的としています。

＜本戦略的業務提携の目的＞

(1) 国内における生命保険商品の販売

当社グループの子会社であるネオファースト生命保険株式会社の一部商品を Prudential Financial, Inc.傘下のプルデンシャル生命保険株式会社(以下、プルデンシャル生命)のライフプランナーチャネルを通じて、より多くのお客さまへお届けすることにより、国内における生命保険商品の販売を強化します。なお、プルデンシャル生命にとって、他生命保険会社からの商品供給については、ネオファースト生命が初めての取扱いとなります。

(2) プライベートアセットクラスにおける資産運用力の強化

資産運用の協業では、Prudential Financial, Inc.傘下のグローバルで有数な資産運用会社である PGIM Holding Company, LLC(以下、PGIM)より、ストラクチャード・プロダクトやプライベートクレジットなど、プライベートアセットクラスを中心としたマルチアセットソリューションの提供を受けることによって、当社グループ各社の資産運用力の強化を目指していきます。

両社は、これらの戦略的業務提携を実現するための具体的なステップを進めつつ、双方の成長に資する追加的な協業機会を探索してまいります。

＜関係者からのコメント＞

第一生命ホールディングス株式会社 代表取締役社長 CEO：菊田 徹也

「グローバルで有数の生命保険グループである米国の Prudential Financial, Inc.と、生命保険および資産運用といった複数の分野で戦略的な提携関係を締結できたことを非常にうれしく思います。また、「グローバルトップティアに伍する保険グループ」を目指す当社グループにとって、グローバルに豊富な経験と実績を有する Prudential Financial, Inc.は理想的なパートナーだと確信しており、これから両社 win-win の実績を築き上げていきたいと考えています。」

Prudential Financial, Inc. chairman and CEO：Charles Lowrey

「日本を代表する生命保険会社である第一生命グループは、当社のライフプランナーや PGIM にとって理想的なパートナーです。第一生命グループとの業務提携を通じて、日本でのお客さま基盤を拡大し、資産運用事業の規模をさらに拡大することで、資産運用・保険・リタイアメント市場でグローバルリーダーを目指す当社のビジョンを進めていきます。」

＜Prudential Financial, Inc. について＞

Prudential Financial, Inc. (NYSE: PRU) は、アメリカ合衆国、アジア、ヨーロッパ、ラテンアメリカに展開するグローバルな金融サービス企業であり、2024 年9月 30 日時点で約 1.6 兆ドルの運用資産を有しています。Prudential Financial, Inc.は、積極的なグローバル投資マネージャーとして、資産運用や保険、リタイアメントマーケットに関連する幅広い金融商品とサービスを提供しています。

創業から約 150 年の歴史を持つ Prudential Financial, Inc.は、その象徴的な「ロック」のシンボルによって、強さ、安定性、専門知識、革新を表現しています。Prudential Financial, Inc.は、より多くの人々に資産運用や保険、リタイアメントマーケットへのアクセスを拡大することにより、生活をより良くし、金融の機会を広げることを目指しています。詳細については、公式ニュースサイト(news.prudential.com)をご覧ください。

以上